

東京都立葛西工科高等学校 令和 5年度 教科 公民 科目 現代社会 年間授業計画

教科：公民 科目：現代社会 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～5組

教科担当者：(1組～5組：児島)

使用教科書：(第一学習社『高等学校改訂版新現代社会』)

使用教材：()

	指導内容	世界史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1 学期	<p>個人の尊重と法の支配</p> <p>現代の民主政治と政治参加の意義</p> <p>現代の経済社会と私たちの生活(1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現代で生まれながらの権利として考えられている基本的人権は、市民革命、奴隷制の廃止、世界大戦などの歴史的出来事を通して形成されていることを理解する。 日本国憲法の内容を理解し、法治国家について理解する。 民主主義の理念、国会、政党、選挙のしくみなどを学び、民主政治と政治参加の大切さについて理解する。 福祉について理解し、日本の政治制度と他国の政治制度を比較することで、人を幸せにする政治とは何かを考える。 企業のしくみや労働者としての働き方、労働法などについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的事実が現代の社会と結びついていることを理解している。 (観察) 日本国憲法と法治国家について自分の意見を述べることができる。 (観察・発言) 政治のしくみを理解し、政治参加への意欲を持つことができる。 (観察) 就職や進学などの自己の進路選択と結びつけて考えることができる。(観察) 	13
2 学期	<p>青年期と自己の形成</p> <p>民主社会に生きる倫理</p> <p>現代の経済社会と私たちの生活(2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 青年期に起こりうる問題とは何かを理解し、自己を見つめることで自己を確立する大切さを理解する。 他者を理解し、多様性を認める大切さについて理解する。 世界的に信仰されている宗教、戦争を通し、正義とは何かを考え、倫理観を醸成する。 環境問題やヴィーガンなどを通し、人間と環境との共存について理解する。 顧客のニーズにとらえようとする企業の経済活動や企業の経済活動を支える銀行の役割など経済のしくみについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を見つめ、かつ意見の異なる他者の存在を認めることができる。(観察・発言) 正義について自分の考えを考察することができる。 (観察・発言) 人間以外の動物や環境について公正に考えることができる。 (観察・発言) 企業の経済活動や銀行のしくみについて理解している。(観察) 	14
3 学期	<p>国際政治の動向と日本の役割</p>	<ul style="list-style-type: none"> 国連、米ソ冷戦、EJをはじめとする地域統合など、戦後の世界情勢や戦争を防止しようとする国際社会の取り組みについて理解する。 パレスチナ問題、ロシアによるウクライナ侵攻など現在世界で起こっている紛争について理解し、考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> 国連の成り立ちと組織、冷戦期の歴史、地域統合などについて理解している。 (観察) 紛争がなぜ起こり、どうしたら解決できるか考察している。 (観察・発言) 	8